

令和元年亀岡市議会定例会令和2年3月議会一般質問

亀岡市議会

令和元年亀岡市議会定例会令和2年3月議会 一般質問順序予定表

開催日及び開始予定時間		質問者（会派名）			質問方式		
3月2日(月)	10:00～	代表	1	菱田 光紀 (新清流会)	一括		
	11:20～		2	三宅 一宏 (緑風会) ※質問	一括		
				休憩			
	13:00～			※答弁			
	13:40～		3	並河 愛子 (共産党議員団)	一括		
			休憩				
	15:20～		4	山本由美子 (公明党議員団)	一括		
3月3日(火)	10:00～	個人	5	大塚 建彦	一問一答		
	10:35～		6	赤坂マリア	一問一答		
	11:10～		7	長澤 満	一問一答		
				休憩			
	13:00～		8	藤本 弘	一問一答		
	13:35～		9	浅田 晴彦	一問一答		
	14:10～		10	木曾 利廣	一問一答		
				休憩			
	15:05～		11	田中 豊	一問一答		
	15:40～		12	富谷加都子	一問一答		
	3月4日(水)		10:00～	個人	13	小川 克己	一括
			10:35～		14	松山 雅行	一問一答
11:10～		15	三上 泉		一問一答		
			休憩				
13:00～		16	西口 純生		一問一答		
13:35～		17	竹田 幸生		一問一答		
14:10～		18	福井 英昭		一括		
			休憩				
15:05～		19	木村 勲		一問一答		
15:40～		20	石野 善司		一問一答		
16:15～		21	小松 康之		一問一答		

※1回目の質問後休憩

【注意】

質問者の日程については予定であり、議事の進行により変更する場合があります。ご了承ください。

令和元年亀岡市議会定例会令和2年3月議会 一般質問通告書

番号	質問者 質問日時	質問事項	質問要旨	答弁者
1	<p>菱田 光紀 (新清流会) 3月2日(月) 10:00~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 市長の政治 姿勢について</p>	<p>市長の政治姿勢について問う。</p> <p>(1) 今、世界を震撼させている新型コロナウイルス感染症対策について、さまざまな情報が錯綜し、日々変化する中で、どのような行動をとるのがよいか、市民の不安を払拭することができていない現状にある。</p> <p>①国から自治体や国民に対する最新の指導はどのようになっているのか。</p> <p>②京都府の対応、指導体制はどのようになっているのか。</p> <p>③本市の対応と市民への働きかけはどのようになっているのか。</p> <p>④万が一、亀岡市内で感染が確認された場合の対応マニュアルはできているのか。</p> <p>(2) 「世界に誇れる環境先進都市かめおか」の実現に向けて動き出そうとしている。</p> <p>①「世界に誇れる環境先進都市かめおか」を目指すきっかけとなったのは何だったのか。</p> <p>②「かめおかプラスチックごみゼロ宣言」とプラスチック製レジ袋有料化との関連は。</p> <p>③プラスチック製レジ袋有料化による事業所等の対応状況は。</p> <p>④「亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」が提案されている。条例案策定に当たり、市民との協議、意見交換等を経て策定されたと聞くが、どのような意見があったのか。</p> <p>⑤条例の施行期日は、規則に定めるとある。条例を真に実効性のあるものとするためには、市民や事業者とのコンセンサスが重要である。条例施行についての市長の所見は。</p> <p>(3) 人口減少時代にあって、さまざまな課題に臨機応変に対応できる熟成した亀岡の都市像を創造すべきである。そのためには、持続可能な開発目標(SDGs)と市民の倫理観によるエシカルな消費行動が欠かせないと考える。</p> <p>①SDGsとエシカル消費とプラごみゼロ宣言との関連はどこにあると考えるのか。市長の所見は。</p> <p>(4) 過日、サンガスタジアム by KYOCERAが竣工し、2月9日には、京都サンガとセレッソ大阪とのプレシーズンマッチによるこけら落としが行われ、約1万8千人の観客が訪れたと聞く。</p> <p>①試合の開催に当たり、人の移動状況はどうであったのか。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>

			<p>②市内の交通渋滞の発生状況はどうであったか。</p> <p>③今後、駐車場対策も含め、さらなる交通対策を講じるべきと考えるがどうか。</p> <p>(5)本市は、JR4駅から放射状に形成された中心市街地を囲むように豊かな田園地帯が形成されている。さらに、その周辺部には緑豊かな農地が広がっている。ガーデンシティの実現と地域内の食料自給率向上に対する本市農業の役割は大きく、施策の充実が不可欠と考える。</p> <p>①そもそも桂川市長のイメージするガーデンシティとはどのようなものか。</p> <p>②大消費地である京都・大阪・兵庫の食料生産基地としての亀岡市のあるべき姿をどのようにイメージしているのか。</p> <p>(6)ダブルルートの確保について、多くの議論がなされてきた。</p> <p>①ダブルルートの早期完成のためには、早急にルート決定すべきと考えるが、市長の所見は。</p> <p>(7)子育て・教育で憧れのまちを目指すことは、少子高齢化の社会にあって重要な施策のひとつである。</p> <p>①待機児童解消に向けた取組みをどのように進めていくのか。</p> <p>②不登校やひきこもりと言われる人たちへの対応をどのように進めるのか。</p>	
2	<p>三宅 一宏 (緑風会) 3月2日(月) 11:20~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>「～市民力で未来を拓く!～ 健康・環境・観光 多文化共生のまち亀岡 世界に誇れる環境先進都市の実現」を令和2年度予算編成の基本方針に掲げ、第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～総仕上げとなる最終年度の予算内容について問う。</p> <p>(1)これからの10年を見据えた第5次総合計画の財政見通しに沿った内容であるのか。</p> <p>(2)「世界に誇れる環境先進都市」の実現による持続可能なまちづくりの予算の概要は。時期や季節、部署ごとに業務量の違いがあり、時代に即した本市職員の働き方改革が必要と考える。</p> <p>(3)働き方改革の定義とは何か。</p> <p>(4)職員のワークライフバランスは改善されているのか。</p> <p>(5)時間外勤務の推移は。</p> <p>(6)完全フレックスタイム制の導入について、本市の見解は。</p> <p>(7)第4次亀岡市総合計画～夢ビジョン～後期基本計画シンボルプロジェクトについて、令和2年度が最終年度となっているが、どのような事業推進を考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

	<p>2 安全で安心して暮らせるまちづくりについて</p>	<p>亀岡市では、セーフコミュニティの取組みを推進しているが、次の点について問う。</p> <p>(1) 日本初の取組みとして高い評価を受けているが、ご存じない人も多いと感じる。セーフコミュニティの概要と市民周知の状況は。</p> <p>(2) 亀岡市公式ホームページの中にある防災ページ強化事業について、どのような内容なのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>3 子育て支援について</p>	<p>子育て日本一を考えている本市において取り組むべき内容について問う。</p> <p>(1) 近年、児童虐待や貧困による相談が多くなっているように思うが、子ども家庭総合支援拠点整備の概要は。</p> <p>(2) 本市の子どもの貧困対策の概要は。</p> <p>(3) 子育て支援イベント「B Come + フェスタ」の概要は。</p> <p>(4) こどものあそびば整備事業の内容は。</p> <p>(5) 待機児童解消を目指して保育人材確保推進経費が計上されているが、その内容は。</p> <p>(6) 「福祉なんでも相談窓口」整備について、どのような相談窓口なのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>4 教育環境の整備について</p>	<p>豊かな心と文化を育むまちづくりについて問う。</p> <p>(1) 教員の業務の負担軽減を図り、児童生徒と向き合う時間を確保するために校務支援システムを導入すると、どれぐらい負担が軽減されるのか。</p> <p>(2) 将来にわたって継続的に学校施設を良好かつ健全に維持更新するための内容は。</p> <p>(3) 児童の豊かな情操を培うとともに、芸術教科への児童の関心・意欲の向上を図る予算が計上されているが、その概要は。</p> <p>(4) 亀岡が生んだ石門心学の祖である梅岩先生の顕彰をたたえ、多様な学習の機会を提供する拠点の整備について、どのような内容なのか。</p> <p>(5) 「かめおか霧の芸術祭」の概要は。</p> <p>(6) 亀岡市スポーツライミング施設について、安全対策は十分に検討されているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	<p>5 環境行政について</p>	<p>世界に誇れる環境先進都市かめおかの実現に向けた人と環境にやさしいまちづくりについて問う。</p> <p>(1) 世界に誇れる環境先進都市かめおかの実現に向け、どのような事業を考えているのか。</p> <p>(2) 外国人労働者の受け入れ拡大が進んでいる亀岡において、外国人の方のごみ分別や不正排出等の抑止と排出ルールの徹底を周知する事業について、具体的にどのような内容なのか。</p> <p>(3) 埋め立てごみを削減するため、廃棄物から</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>6 活力ある経済行政について</p>	<p>再利用可能なものを取り出し、資源化を促進することについて、具体的に埋め立てごみをどのように分別するのか。</p> <p>(4) 使用済み小型電子機器の回収拠点を整備し、資源物の回収を積極的に進めて環境先進都市を目指す本市として、積極的に業者と協働して資源化に取り組む事業について、具体的な内容は。</p> <p>(5) 環境にやさしい公用車導入について、クリーンエネルギー車を導入することにより、地球温暖化防止・環境負荷の軽減等環境保全に努める内容と考えるが、具体的にどのような車種の車で、どのような事業目的に使用するのか。</p> <p>(6) 世界に誇れる環境先進都市かめおか協議会では、どういったことを協議しているのか。</p> <p>本年はターゲットイヤーとして京都スタジアム、大河ドラマ館等、経済活性化に取り組むことができる施設が完成した。そこで活力あるにぎわいのまちづくりについて問う。</p> <p>(1) 国営緊急農地再編整備事業「亀岡中部地区」の各地域での現在の取り組み状況は。</p> <p>(2) 現在の日本の農業の現状は、農産物の価格低迷や農業資材の高騰等による農業所得の減少、若者の農業離れによる後継者不足や高齢化、耕作放棄地の増加等、このままでは農業・農村を持続可能な状態で次代に引き継ぐことが危うい状況ではないかと考える。市長の所見と本市の農政の基本方針は。</p> <p>(3) 亀岡光秀まつりが行われるが、東京ディズニーリゾート・スペシャルパレードの実施に当たり、相当な混雑が予想される。警備体制については万全を期していると考えますが、各地で行われている東京ディズニーリゾート・スペシャルパレードでは、色々な問題が指摘されていると考えられる。警備と広報の方法は。</p> <p>9月議会における木村議員の条例制定についての質問で、バーベキューができる施設の予約において、人気の施設は市外の方の応募が多く、森のステーションかめおかのコテージ、鳥の巣ロッジ、キャンプサイトの土日祝日は、予約が一杯となっていることから、亀岡市民が優先して取れるように要望した。</p> <p>(4) バーベキューができる施設の予約が市内外を問わず増加している。森のステーションかめおか、七谷川野外活動センター等、土日の予約が多く、亀岡市民が申し込めない状況があると聞く。こういった施設を亀岡市民が優先的に使用することはできるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>7 災害に強い</p>	<p>快適な市民生活を支えるためのまちづくりに</p>	<p>市長</p>

	建設行政について	<p>について問う。</p> <p>(1) 西日本豪雨における、国道423号法貴バイパスの道路崩落について、現在、道路改修が京都府において進められている。生活関連道路として、1日も早い整備完了が必要だと考えるが、完成予定はいつ頃か。</p> <p>(2) 近年多発する自然災害から市民を守るために、河川の整備が急がれるところであるが、現在、これまでに起こった河川災害の整備についてどのようになっているのか。特に、西部地域では早急に対策をしなければならない箇所があると認識しているが、その状況についても答弁を求める。</p> <p>(3) 自然災害から市民を守る河川災害防止対策の概要は。</p>	<p>所管部長</p>
	8 収入確保について	<p>効率的で明るい都市経営のための収入確保について問う。桂川市長の就任以来、積極的にふるさと納税の推進に向けて取組まれ、昨年度は6億円を超えるふるさと納税を確保することができた。ふるさと納税は、収入を確保することはもちろん、地域の農産物を含む産品を全国に発信することにより地域の活性化を図ってきたところである。</p> <p>(1) ふるさと納税の目標値は。また、ふるさと産品のさらなる増産に向けてどのような戦略を考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
	9 亀岡市の新しいまちづくりについて	<p>亀岡市の令和2年以降の活力あるまちづくりを推進するためには、高齢者や若い人が共同して課題を整理して共に構想していくべきである。そこで提案型の質問を行う。</p> <p>(1) 京都スタジアムと合わせた周辺エリアの活性化につなげる施策として、どのような施策があるのか。</p> <p>(2) インバウンドを含め、他府県からの来客で収入をアップさせて財源確保を図ることが大切であると考えますが、どのような方策があるのか。</p> <p>(3) 高齢者の健康寿命を延ばすための取組みについて、元気で長生きするための施策はあるのか。</p> <p>(4) 亀岡市の公共施設間に自由に乗り降りができるバスを走らせ、高齢者の足の確保をすることが要望されている。特に山間部は高齢者の移動手段が非常に困難であり、今後の公共交通のあり方が問われているところである。ふるさとバスやデマンド交通も含め、どのように交通手段を考えているのか。</p> <p>(5) 行政のスリム化を目指し、民間活力を導入するなど、「公益性」「収益性」の両輪で運営することが大切であると考えます。また、広域連携を図ることも大切であると考えますが、</p>	<p>市長 所管部長</p>

			本市としての見解は。	
3	並河 愛子 (共産党議員団) 3月2日(月) 13:40~ ※代表質問 (一括)	1 市長の政治 姿勢について	(1) 新型コロナウイルス感染症対策について、 感染経路がはっきりしない新型コロナウイルスの感染が神奈川県、東京都、千葉県、和歌山県など国内各地で発生している。このことは国内でも「見えない感染」が広がっていることを示している。 ①亀岡市内で発生した場合の対応策は。 ②患者の受入れ態勢は検討しているのか。 ③本市の商工業者に対して影響はないのか。 ④国や府への働きかけをしているのか。 (2) 消費税問題について、2019年10月より消費税が10%に引上げられ、市民生活を圧迫している。 ①市民の暮らしにかかわっての所見は。 ②地元業者への聞き取り、実態調査をすべきではないのか。また地元業者への支援策は。 ③「5%に戻し景気回復を」と願う市民の思いは強い。景気回復の一番の得策である5%引下げの要望を国に求めるべきであるが所見は。 (3) 文化施設の建設について、市民の文化サークル等の会場も制限され「文化のかおるまち亀岡」が感じられなくなってきた。予算編成方針で公共施設の廃止・統合を順次進めることが必要であるとしている。 ①亀岡会館のような施設建設の計画見通しは。	市長 所管部長
		2 京都スタジアムについて	京都スタジアムが完成し、本年1月に竣工式が、2月9日には、こけら落としが行われ本格的なスタートを切った。 (1) 今後試合等が行われる際の交通渋滞の心配があるが、十分な対策、対応は。 (2) 京都スタジアムを核としたにぎわいづくりが言われているが、具体的な施策は。 (3) 以前より遊水機能を持った地域とされた場所での建設となったが、水害対策は十分なのか。また、桂川上流圏域河川整備計画が発表されたが進捗状況と今後の計画は。	市長 所管部長
		3 介護保険制度について	高齢者が住み慣れた地域で住み続けられることが重要である。 (1) 令和3年度から第8期介護保険事業計画がスタートする。7期における介護施設数・定員等の状況は。 (2) 現在7カ所の地域包括支援センターで相談業務が行われているが、来年度より6カ所になると聞いている。1カ所の支援センターが広域になれば事業所も大変だと思うが、亀岡市の支援の考えは。	市長 所管部長
		4 新火葬場計	現火葬場は平成12年、平成13年と大規模改	市長

		<p>画について</p>	<p>修が行われ、約20年を迎える。施設の劣化が言われる中、新火葬場を余部町丸山に建設する計画が出された。</p> <p>(1) 1997年2月22日の新聞報道で、住宅地に近接している丸山を「新火葬場に決定した」という記事が発表され、住民合意がない中進めようとしたため住民訴訟が行われた。結果、住民合意を得るようというのが裁判の結論であった。今回新たに丸山での計画説明会が数カ所で開催されているが、反対運動が起きた安町小屋場地区での説明会はしたのか。また、住民合意はできたと考えるのか。</p> <p>(2) 余部町丸山での新火葬場建設は合計で39億円としている。現在地で建設した場合の費用はどれくらいかかるのか。</p> <p>(3) 現在地は敷地も十分あり、静寂で火葬場に適した場所であると多くの方からご意見を伺っている。現在地での整備が望ましいのではないのか。</p> <p>(4) 令和2年度当初予算案説明書の中で、令和5年度から7年度に各火葬炉の全面改修が見込まれるとしている。これはどの程度の内容、金額の改修であり、どの程度の使用年数の延長が見込まれるのか。</p>	<p>所管部長</p>
	<p>5 プラスチック製ごみ問題について</p>	<p>全国初と言われるプラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例(案)が今議会で提案された。2月5日に全議員への説明が行われたが、議員の中から疑問の声が出され不透明な点が残る。</p> <p>(1) 京都スタジアムでのイベント開催時のごみ分別の状況が新聞報道されたが、他市からの来場者が多く周知徹底が必要である。京都サンガ等への協力依頼やごみ問題に関する協定は結んでいるのか。</p> <p>(2) 地元事業者の説明は十分とはいえない。さらなる協議が必要だと思うが、今後の計画は。</p> <p>(3) 本市は条例制定を目指しているが、アンケートなど市民意識調査の結果は出ているのか。</p> <p>(4) 現状ではプラスチック製レジ袋に代わる物もできておらず、事業活動に支障を来す。亀岡市だけの取組みでは限界もあり、再考すべきではないのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>	
	<p>6 子どもの貧困対策について</p>	<p>令和2年度当初予算においても子どもの貧困対策経費が計上されている。子どもの貧困には経済的問題が大きく制度の充実が求められる。</p> <p>(1) 就学援助費の支給について現在学期ごとに学校での支払いが行われている。振込みに改めるべきではないのか。</p> <p>(2) 入学準備金の支給について、準備の都合もあり受給世帯からはもう少し早めてもらえ</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>	

		<p>7 全員制の中学校給食の実施について</p>	<p>たら助かると言われているが、前倒しで支給すべきではないのか。</p> <p>(3) 2010年度から就学援助制度に追加されたクラブ活動費、生徒会費、PTA会費の支給をすべきであるが所見は。</p> <p>(4) 国民健康保険加入世帯の18歳以下の子どもに所得がないにも関わらず、均等割りの負担はおかしい。全国の自治体で均等割り分の助成が進められているが、本市も助成すべきではないのか。</p> <p>これまで中学校給食の実施を求める請願署名が議会に6千筆を超え提出されてきた。京都府下の中で計画も実施していないのが亀岡市と言われ1日も早い実施が求められる。</p> <p>(1) 昨年5月よりデリバリー弁当方式が市内全中学校で実施されてきたが、学校ごとの実績は。</p> <p>(2) 中学校選択制デリバリー弁当(昼食提供事業)を利用する要保護・準要保護世帯の経済的負担軽減を図るとして新年度予算に計上しているが、現状でも利用者が少ない中で、逆に子ども間に新たな問題が発生するのではないのか。</p> <p>(3) デリバリー弁当でアレルギー対策を進めるというが、具体的にどのように行うのか。</p> <p>(4) 市長は全員給食ではアレルギー対策はできないというが、自校方式実施の自治体で対応している所もあるのではないのか。調査はしているのか。</p> <p>(5) 今後の中学校給食実施の考え、計画は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
4	<p>山本由美子 (公明党議員団) 3月2日(月) 15:20~</p> <p>※代表質問 (一括)</p>	<p>1 第2期亀岡市人口ビジョン・総合戦略策定について</p>	<p>本市において進行する人口減少・少子高齢化に歯止めをかけ、将来の人口展望を示すとともに、魅力と活力あるまちを実現するため、まち・ひと・しごと創生法に基づき、平成28年2月に「亀岡市人口ビジョン・総合戦略」が策定された。「亀岡市人口ビジョン・総合戦略」については、令和3年度を初年度とする第5次亀岡市総合計画との整合性・連携を図るため、計画期間を1年間延長し、令和2年度を終期とする計画に変更となった。</p> <p>(1) 第5次亀岡市総合計画との整合性を確保し、実効性のある総合戦略とするため、今後、どのように進めていく考えなのか。</p> <p>(2) 「交流人口を増加させ、にぎわいを創出する」を基本目標の1つに掲げ、スタジアム周辺整備も含め、スタジアムを中心とした具体的な施策に対して、これまで果敢に取り組んでこられたが、改めて市長の思いを問う。</p> <p>(3) 現時点で、第1期亀岡市人口ビジョン・総合戦略の成果と課題は。(人口の現状認識も含む)</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 幼児教育・保育の無償化の実施状況について</p>	<p>(4) 国は第2期「まち・ひと・しごと創生総合戦略」策定に当たり「まち・ひと・しごと創生基本方針2019」で関係人口やSDGsなど6つの新たな視点を示しているが、本市独自の視点や施策についての考えは。</p> <p>子育てを行う家庭の経済的負担の軽減を図るため、また、生涯にわたる人格形成や義務教育の基礎を培う幼児教育の重要性が考えられることから、昨年10月より、幼児教育・保育の無償化が始まっている。</p> <p>(1) 保育所の短時間(8時間)から標準時間(11時間)保育への変更希望及び幼稚園の預かり保育希望の状況は。</p> <p>(2) 2020年度の保育入所申し込みの状況は。</p> <p>(3) 待機児童数(潜在的待機児童も含む)と、保育の受け皿整備の状況は。</p> <p>(4) 保育人材の確保と定着への取組みは。</p> <p>(5) 保育の質の向上を図るための取組みは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 保育施設周辺の安全対策について</p>	<p>保育園児らの安全を確保するため、内閣府と厚生労働省は、昨年11月12日に保育施設周辺の道路でドライバーらに園児への注意喚起など重点的に対策を講じる「キッズゾーン」の整備を促す通知を出した。昨年5月、大津市で散歩中の保育園児らが車にはねられ死傷した事故を踏まえ、できる限りの事故防止対策を講じる必要がある。</p> <p>(1) 大津市の事故を受け、本市の安全対策はどのように実施されているのか。</p> <p>(2) 「キッズゾーン」の整備や「キッズガード」の配置についての考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 多胎児家庭への支援について</p>	<p>同時に2人以上の妊娠・出産・育児をすることに伴う、身体的・精神的な負担や経済的な問題、社会からの孤立など、多胎児ならではの困難さに直面する保護者も少なくない。多胎児家庭を支える取組みの必要性が高まっている。</p> <p>(1) 本市における、多胎児出生件数の推移と多胎児家庭への支援の現状は。</p> <p>(2) 多胎妊婦健康診査を無償にする考えは。(基準の14回分は既に無償)</p> <p>(3) 産後ケア事業における多胎児支援として、宿泊型や日帰り型、訪問型の利用上限数を拡充する考えは。</p> <p>(4) 多胎児の育児経験者家族との交流会の開催や外出の補助、日常の育児に関する介助を行う育児サポーターを派遣し、負担感や孤立感の軽減を図る考えは。</p> <p>(5) 多胎児を抱える保護者が、窓口に行くことなく、訪問などによるサポートで支援制度を利用できるような体制が必要と考えるが、見解は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>5 子宮頸がん予防ワクチンの周知について</p>	<p>子宮頸がんは、毎年約1万人の女性が罹患し、約2,900人が亡くなっていると推定されている。子宮頸がん予防ワクチン（HPVワクチン）は、法律に基づく定期接種であるが、現在、日本では、各自治体からの接種の積極的勧奨は中断されている。</p> <p>(1) 本市の接種率は。(積極的勧奨を控える前と後)</p> <p>(2) 接種の呼びかけではなく、正しい情報の提供が必要ではないかと考えるが、見解は。</p> <p>(3) 本市として、どのような方法で周知をしているのか。</p> <p>(4) 対象者に正しい情報を伝え、最良の選択ができるよう、個別通知の実施が必要と考えるが、見解は。</p> <p>(5) がんの治療をされている方への、就労や社会参加を支援する医療用ウィッグ購入費用の助成についての検討状況は。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
		<p>6 防災・減災対策について</p>	<p>近年、全国各地で自然災害が多発する中、適切な避難行動を促すための取組みや避難所運営のあり方など、さまざまな課題が発生している。</p> <p>(1) 「逃げ遅れゼロ」を目指して、地域版ハザードマップ、マイ・タイムライン作成の普及と利活用について問う。</p> <p>(2) カラーユニバーサルデザインに配慮したハザードマップを作成することはできないか。(市作成分)</p> <p>(3) 防災情報の伝達手段の1つとして、防災行政無線の戸別受信機を配備する考えは。</p> <p>(4) 男女共同参画の視点からの備蓄品の充実や避難所運営について、本市の取組みは。</p> <p>(5) イベント中に災害発生を想定して行う「避難訓練コンサート」を実施する考えは。</p> <p>(6) 国土交通省は令和2年度、「道の駅」のうち、広域的な防災拠点として機能する「防災道の駅」を選ぶ、新たな認定制度を創設する。この制度の目的、概要と市の見解は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>7 プラスチックごみゼロの取組みについて</p>	<p>近年、プラスチックごみによる海洋汚染が地球規模で拡大し、海洋生物に深刻な影響を与えることが問題となっている。多くの自治体において、この問題に取り組む強い決意を発信するべく、「プラスチックごみゼロ宣言」が行われ、具体的な取組みが進められている。</p> <p>(1) 「亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」(案)について、市民、事業者等から出された意見、要望等への対応は。</p> <p>(2) 「亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例」(案)の施行日を明記せず、規則によるところになったことで不安の声があるが、見解は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>(3) 実施に当たっては合意形成が必要と考えるが、施行日の決定は、何をもって判断されるのか。</p> <p>(4) プラスチックごみゼロをめざし、市民と一体の取り組みとしてエコウォーカーを導入し、どのように活動を展開していく考えなのか。</p> <p>(5) 環境省が、ポイ捨て撲滅を徹底した上で、不必要なワンウェイのプラスチックの排出抑制や分別回収の徹底などを掲げた「プラスチック・スマート」を推進していることを踏まえ、公共施設の自動販売機でペットボトルの飲料を扱わない自治体が増えていることについて、見解は。</p>	
5	<p>大塚 建彦 3月3日(火) 10:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルス対策について</p> <p>2 介護保険未利用者への報償について</p>	<p>新型コロナウイルスの感染拡大が止まらず、京都市でも2名の感染者が発生している。2月9日厚生労働省は、感染症の指定医療機関でなくても患者を受け入れて良いと全国の都道府県庁等に通知した。市中感染が濃厚に疑われるなか、日本環境感染学会も、適切な防護策をとれば一般病院でも診察可能であるという「対応ガイド」を公表した。</p> <p>(1) インフルエンザや感染性胃腸炎などの流行期でもある現在、発熱や倦怠感、せき、下痢などの症状で市立病院の一般外来に患者が来院し、新型コロナウイルスの感染が疑われた場合、患者は第二種感染症指定医療機関に転送されると聞いているが、どのような手順をとるのか。</p> <p>(2) 新型コロナウイルスの致死率は、高齢者や病気を持っている人以外は、かなり低いと言われているが、患者の病態により、対応可能と判断した場合、市立病院でも対応する可能性はあるのか。</p> <p>(3) 日常的な予防手段として有効な方法は手洗いであるが、排泄物対策など、市民が実践する日常的な予防方法は。</p> <p>(4) 令和2年1月31日付で、亀岡市新型コロナウイルス感染症対策本部を立上げたが、現在までどのような活動を行っているのか。</p> <p>少ない負担で介護サービスを受けられるよう、社会全体で支えることを目的に、平成12年に介護保険制度が始まり、40歳になれば原則的に国民全員がそれぞれの立場で決められた介護保険料を支払うことが義務づけられている。</p> <p>(1) 令和2年1月現在、亀岡市における介護保険料の納付義務者数は。</p> <p>(2) 平成31年1月1日から令和元年12月31日までの亀岡市の介護保険認定者数と内訳は。</p> <p>(3) 亀岡市の介護保険サービス利用者数と未利用者数は。</p>	<p>市長 病院事業管理者 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 防災時の対応について</p>	<p>(4) 90歳になるまで、一度も介護保険サービスを利用していない市民への報償の考えは。</p> <p>近年、台風や地震など想定外と表現される自然災害が頻発しているが、高齢や障がい、要介護等で地域の支えが必要な方々の情報が、個人情報保護等により民生委員・児童委員や介護支援専門員を除いて情報の共有ができない現状がある。</p> <p>(1) 地域の実情に精通する自治会や消防団等に情報を共有することはできないのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 亀岡駅南地区再開発計画について</p>	<p>都市再生整備計画による亀岡駅南周辺地区まちなみ・まちづくり構想策定に向けて、市民参加による三度の意見交換会も終わり、高質空間形成事業が具体的に始まろうとしている。また、その計画とは別に民間主導の、駅前再開発事業及び中心市街地活性化事業計画もあり、昨年、二度にわたり亀岡駅前商店街振興組合、亀岡商工会議所、行政の三者が話し合い、中心市街地活性化事業の先進地である福知山市へ視察も行った。</p> <p>(1) 駅周辺地区中心市街地活性化事業計画について所見は。</p> <p>(2) 昨年、亀岡駅前商店街振興組合が、内閣府に出向き相談した際、行政内に中心市街地活性化事業の担当職員の配置や関係団体による協議会の速やかな設置等を進言している。協議会への参加及び担当職員配置について所見は。</p> <p>(3) 当該事業計画に対し、令和2年度に亀岡市として取組む内容と予算措置は。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>5 城下町区域の町名表示及び道路整備について</p>	<p>亀岡地区には多くの町名があり、亀岡市民でも亀岡地区以外の方は、何町がどこにあるのかわからない人が多い。平成6年から平成9年にかけて、城下町内の市道に「歴史的な町並み復旧工事」が施され、路面舗装もそれぞれ特徴のあるものになり、まちの入り口には町名表示がなされた。しかし城下町内には府道が通っており、府道に面する各町は、一部を除き未舗装・未整備で、特に町名表示は各町会議所の表札のみであり非常にわかりにくい。</p> <p>(1) 京都市内はホーロー板に町名を書いて街角に張りつけているが、費用的に安価であり、亀岡市も城下町に似合うデザインを考えてはどうか。</p> <p>(2) 「仁丹」のようにスポンサーを募れば経費も不要になると考えるがどうか。</p> <p>(3) 山鉦の巡行時に、不具合の生じる城下町内の府道の整備について所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>

6	<p>赤坂マリア 3月3日(火) 10:35~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 環境問題について</p> <p>2 保育所の園舎老朽化について</p>	<p>環境問題について問う。</p> <p>(1) 亀岡市は平成30年3月に亀岡市ゼロエミッション計画を策定し環境美化に務めているが、現状や課題は。</p> <p>(2) 2月に可決されたポイ捨て等禁止条例の第6条第2項に「所有者等は、その所有し、占有し、又は管理する土地及び建物において、清潔で快適なまちづくりの推進のため必要な措置を講ずるよう努めなければならない。」とあり、第9条には「空き地の所有者等は繁茂する雑草、枯れ草その他かん木類又は投棄された廃棄物等を放置して周辺的生活環境を損なうことのないよう、常に空き地を適切に管理しなければならない。」とある。しかし、医王谷地内において、雑水川周辺に大量のごみが放置されているが、亀岡市は現状をいつから把握しているのか。</p> <p>(3) (2)のごみの放置について、亀岡市はこれまでに、具体的にどのような取り組みをしてきたのか。</p> <p>(4) この川のごみ対策はポイ捨て等禁止条例を踏まえてどうするのか。</p> <p>(5) 現状のままでは亀岡のイメージダウンにつながるが所見は。</p> <p>(6) 雑水川のごみ置き場付近の水質が汚れているが問題はないのか。</p> <p>(7) 今後、亀岡の環境問題、特に環境先進都市の実現についてどのように展開するのか。</p> <p>(8) 結局はマナー向上の問題だと考えるが、亀岡市はマナーに対して何もしないのか。</p> <p>(9) 子どもたちのマナー教育は、特に必要と考えるが所見は。</p> <p>(10) マナーの仕組みをしっかりとつくる必要があると感じるが所見は。</p> <p>保育所の園舎老朽化について問う。</p> <p>(1) 市立保育所の園舎の汚れが目立つと感じている。中でも第六保育所の園舎は老朽化が進み、シミや傷など悪化の度合いが大きいと感じるが所見は。</p> <p>(2) (1)は昨年、三宅議員が本会議で質問した問題であるが、その後どうなったのか。</p> <p>(3) 亀岡市は保育の質を守る気はあるのか。</p> <p>(4) 0歳から5歳までの子育て環境づくりはとても大事なことである。子どもにはきれいなもの、良い色をたくさん見せるべきだと思うがどうか。</p> <p>(5) 第六保育所は雨漏りがし、周辺は草が覆い茂りマムシが出るとのことだが、この現状を知っているのか。</p> <p>(6) 現在、市立保育所の園舎のメンテナンスなど整備や管理はどのような体制で行っているのか。早急に整備すべきと考えるが見通し</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
---	--	--	---	---------------------------------------

		3 LGBTについて	<p>は。</p> <p>LGBTについて問う。</p> <p>(1)多様性を生かした働き方が求められる時代であるが、亀岡市でLGBT職員採用制度を実施してはどうか。</p> <p>(2)同性パートナーシップ制度とは、地方自治体が同性カップルに対して、婚姻と同等であると承認し証明書を発行する制度である。亀岡市も私が市議会議員をしていることを生かして、同性パートナーシップ証明制度を導入すれば、定住促進につながると考えるが所見は。</p>	市長 所管部長
7	長澤 満 3月3日(火) 11:10~ ※一問一答	<p>1 本市の定住人口・交流人口の促進施策について</p> <p>2 道路側溝の補修の進捗状況について</p>	<p>本市は、定住人口や交流人口の増加をめざし、前者のために移住・定住促進施設の運営や移住促進特別区域（川東・西部・南部の10地域）の補助制度の運用等、後者のために大河ドラマ関連の観光施策等を推進している。既存の定住者、移住者、来訪者にとって「住んでよし、訪れてよし」の魅力あるまちづくりを図ることを土台として、施策を推進することが課題である。</p> <p>(1)最近の転入人口の地域別等の動向、その中で移住促進特別区域の動向、補助制度の照会や利用の状況はどうかであり、当該制度等の支援施策の課題をどのように考えるのか。</p> <p>(2)移住促進特別区域等の田園地域は、地域農業や生活環境、学校教育の課題を抱えつつ、豊かな自然と風情を有する。その特徴に対応した移住・定住促進施策が必要だと考えるがどうか。</p> <p>(3)移住促進特別区域等の田園地域は、同時に、さまざまな地場産業や歴史・文化資源を有する。その資源を生かし、市内を結び、市民生活と調和した観光施策が必要だと考えるがどうか。</p> <p>本市の道路の補修、特に老朽化した損傷のある側溝の補修について、従前より自治会を通じて、あるいは個別に住民から要望が出され、令和元年度に補正予算措置も含め補修工事が実施された。これは本市全体の課題であるが、一定地域の市道の側溝に関して問う。</p> <p>(1)市街地である亀岡地区等における、これまでの要望状況に対する令和元年度内の補修の進捗状況はどうか。</p> <p>(2)住宅地である東つつじヶ丘・西つつじヶ丘・南つつじヶ丘等における要望や補修の状況はどうか。</p> <p>(3)今後の補修計画、補修に係る補助金等を含む財源確保等について、どのような課題があるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 本市のコンビニエンスストアについて</p> <p>4 本市の企業誘致の取組みについて</p>	<p>コンビニエンスストア（以下「コンビニ」）の個店のほとんどは、小規模な事業者である。本市は、コンビニの経営に関与することはあまりないと思われるが、今般プラスチックごみ対策の取組みを通じてコンビニ業界と関係を持つこととなった。本市におけるコンビニをめぐる課題について問う。</p> <p>(1) 統計等の資料で、本市におけるコンビニ業界の規模（店舗数、従業者数、売上高等）はどうか。</p> <p>(2) コンビニにおける各種手続や地場商品の扱い、商店の希薄な地域への対応を含め、地域社会への貢献をどのように考えているのか。</p> <p>(3) 昨年来のコンビニオーナーの会合におけるレジ袋対策に関する協議でどのような意見が出され、どのように対応するのか。</p> <p>本市は、従前より産業振興施策の一環として、工業団地等への企業誘致を進めてきた。この企業誘致施策について、第4次亀岡市総合計画の期間に該当する、平成23年から最近までにおける成果と課題について問う。</p> <p>(1) その期間の企業の本市域外からの新規立地の件数、本市域内の移転立地の件数（以上について、本市域内における本社機能の有無の区分を含め）、それに伴う従業者数や製造品出荷額等の推移はどうなっているのか。</p> <p>(2) その企業誘致に伴う市税収入（法人市民税、固定資産税など）の推移は、「誘致の効果」の計測の難しさはあるかもしれないが、どのように捉えているのか。</p> <p>(3) 本市の条例や施策において立地企業に対し、地元業者との取引、地元雇用、環境対策等の地域社会への貢献を促す内容は、どのようなものがあり、その成果はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
8	<p>藤本 弘 3月3日(火) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>1月11日に京都スタジアムと大河ドラマ館がオープンし、2月9日には京都サンガとセレッソ大阪のこけら落としの試合が行われた。当日は、約1万8千人の観客が訪れ、音響効果もよく、大盛況であった。心配していた交通渋滞はあまりなく、試合後の退場についても、阪急桂駅行きのバスの運行やJRの増便もあり、約1時間で終了した。今回は対戦相手がセレッソ大阪であり、選手や役員、サポーターに事前に公共交通で来るよう徹底されていたことが功を奏したのではないかと考える。</p> <p>(1) 亀岡市へのホテル誘致について問う。</p> <p>今後、京都スタジアムでの試合の対戦相手が九州や東北のチームとなった場合、周辺道路の整備や駐車場、ホテルの設置が心配となる。</p> <p>①ホテルの誘致は3社が決定していると聞くが、それぞれどのホテルが、どの場所に、</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>いづろでできるのか。</p> <p>②ホテルの稼働率は年間70%が必要と聞く。京都スタジアムでの試合やイベントの日だけでなく、毎日の集客が必要となってくるが、市として何か考えているのか。</p> <p>(2) 国道9号のダブルルートについて問う。</p> <p>市長は、令和元年12月議会の答弁で、京都丹波2市1町が求める国道9号ダブルルート整備について、京都市を含む自治体の議員らで勉強会を立ち上げ、国への要望ルートの決定に取り組む意向を示された。</p> <p>①市長は京都丹波2市1町で構成する国道9号ダブルルート促進協議会の会長でもある。今後、いづろからどのように勉強会を進めていく考えなのか。</p> <p>(3) 国道423号のバイパス化について問う。</p> <p>①国道423号のバイパス化について、事業決定はなされていると思うが、現在の進捗状況は。</p> <p>②これが完成すれば、亀岡市と箕面市や池田市とを結ぶ大阪府との動脈になっていくと思うが、完成予定はいづろか。</p> <p>(4) 北大阪急行線の亀岡市への延伸について問う。</p> <p>国道423号の箕面市止々呂美から箕面有料道路のトンネルを抜ければ、新御堂筋線につながり箕面市の市街地が広がる。現在、北大阪急行の箕面萱野駅が建設されており、2023年に完成予定である。これが完成すれば、箕面船場阪大前駅、千里中央駅、新大阪駅とつながり、梅田にも行けるようになる。</p> <p>①亀岡市長として、この延伸計画を亀岡市まで引っ張ってくる考えは。</p> <p>(5) 府道茨木亀岡線及び府道東掛小林線の拡幅整備について問う。</p> <p>①府道を国道に格上げ申請し、国の予算で拡幅整備を進める考えはないか。</p> <p>②新名神高速道路の茨木千提寺インターができ、両府道の狭小な部分の拡幅が望まれる。地元からも要望を行っていると思うが、進捗状況と市としての考えは。</p> <p>(6) 京都市営地下鉄の亀岡市への延伸について問う。</p> <p>門川大作京都市長は、京都市営地下鉄東西線と西京区洛西ニュータウン、長岡京市を自動運転で結ぶ「環状線構想」を打ち出している。</p> <p>①京都市営地下鉄の洛西ニュータウンと亀岡市への延伸を求めていくべきではないかと考えるが、市長の考えは。</p> <p>(7) 北陸新幹線の敦賀から新大阪までの区間のルート見直しについて問う。</p> <p>昨年、京都丹波2市1町でつくる京都丹波基幹交通整備協議会の理事総会において、北陸新幹線</p>	
--	--	--	--	--

		<p>2 ふるさと納税10億円達成について</p> <p>3 新型コロナウイルスの対策について</p>	<p>の敦賀以西ルートは口丹波地域に駅ができない計画だが、今後の国などの動きを注視していく旨の方針を確認している。しかし、亀岡市は昨年及早々と促進協の看板を撤去し、誘致する考えがないのではないかとされている。</p> <p>①促進協の会長である桂川市長は、京都市の地下を通す案で多くの異論が出ている今こそ、慎重な調査・検討と閣議決定がなされている案への見直しを要望すべきと考えるがどうか。</p> <p>ふるさと納税について、昨年は自然災害等の復旧支援への影響も心配されたが、12月末時点で待望の10億円を突破した。ホームページの内容も充実しており、担当課の努力の賜物と称賛する。</p> <p>(1) 現在の状況と、今年度末の推計は。</p> <p>(2) 亀岡市の返礼品数は。また、返礼品の供給体制は万全か。</p> <p>(3) 森の京都ではジビエフェアを開催していたが、新たな返礼品目として、東京方面を対象に、民間活力も導入してジビエの特産品や加工品を開発してはどうか。</p> <p>(4) 来年度以降の目標は。</p> <p>京都府は、新型コロナウイルスの感染拡大防止に向けて対策本部を設置し、相談窓口の開設等、緊急対策に取り組んでいるが、亀岡市の対応について問う。</p> <p>(1) 亀岡市は、新型コロナウイルス感染症対策として、市民・教育機関・社会福祉施設・宿泊施設等に対する適切な情報提供と感染防止対策の取組みをどのように実施しているのか。</p> <p>(2) 感染疑いのある者に対する相談体制や診療体制は、万全を期しているのか。</p> <p>(3) 外国人の対応について、どのような体制になっているのか。</p> <p>(4) 観光業をはじめとする各産業への影響を適切に把握しているのか。また、相談に応じ、支援する体制は講じられているのか。</p> <p>(5) 政府や友好姉妹都市の地方自治体、企業等から中国に対し、支援物資として合計約9万着の手袋や約4万1千個のゴーグル、約4万着の防護服に加え、消毒液やウエットティッシュなどが送られており、中国政府から謝意が伝えられている。亀岡市は、蘇州市と友好交流都市盟約を結んでいるが、具体的な支援は行っているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
--	--	---	--	---------------------------------------

<p>9</p>	<p>浅田 晴彦 3月3日(火) 13:35~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 防災・減災に向けた取組みについて</p> <p>2 主要地方道亀岡園部線について</p> <p>3 亀岡川東学園について</p> <p>4 ふるさと納税について</p> <p>5 子育て・教育について</p>	<p>防災・減災に向けた取組みについて問う。 (1) 令和2年度の防災計画の中で、亀岡市民向けの講演や自治会で取組む訓練及び講習会等の実施に向けた計画はあるのか。</p> <p>主要地方道亀岡園部線の今後の計画について問う。 (1) 亀岡園部線(千歳北工区)が供用開始となったが、今後の事故防止の安全対策に向けた計画は。 (2) 亀岡園部線(千歳北工区)の通学路認定について、今後の計画は。</p> <p>亀岡川東学園について問う。 (1) 令和2年度の入学生は40人程度で、2クラスとなる予定である。今後も新入生が多くなる年度があった場合の亀岡市の計画及び対策は。</p> <p>ふるさと納税について問う。 (1) 現在の返礼品数は。 (2) ふるさと納税がさらに増えた場合、返礼品数を増やしていく必要があると考えるが、返礼品数を増やす計画はあるのか。 (3) 返礼品の検品、検査等は誰が行っているのか。</p> <p>子育て・教育について問う。 (1) 令和2年度の重点事業である「保育士確保のための奨励事業の創設」について、現在の不足数及び新規採用予定数は。 (2) 保育士資格を持ち、優秀な人材を探す予定はないのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
<p>10</p>	<p>木曾 利廣 3月3日(火) 14:10~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 会計年度任用職員制度について</p>	<p>自治体で働く非正規職員、臨時職員は本年4月1日から、会計年度任用職員に移行される。令和元年12月議会で条例が可決されたが、本市の条例運用に当たり問題点を指摘して、職員のモチベーションを上げ、多くの行政課題を解決するために、この制度をどう活用するのか、提案を含めて問う。 (1) 12月議会で制定され、本年4月1日より施行される、会計年度任用職員制度は、なぜ法改正までして制度見直しが行われるのか。改善点として、①同一労働同一賃金で待遇がよくなる可能性がある。②業務内容や立場が明確化され不公平感がなくなる。③退職手当や休暇を規定する。とあるが間違いないのか。 (2) 会計年度任用職員は、1年ごとの契約で延長や更新はなく、更新しても実績はなくゼロからのスタートとなるとあるが、1年ごとの契約社員のような理解で、職員のモチベーシ</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>オンを確保できるのか。</p> <p>(3) 会計年度任用職員制度の服務規定が9項目あるが、その内容は。</p> <p>(4) 会計年度任用職員はフルタイム(週38時間45分)とパートタイム(週38時間45分未満)の2種類があるがどう違うのか。</p> <p>(5) 本市の非常勤職員(週38時間45分勤務)の職員数と職種は。</p> <p>(6) 4月1日より、本市では会計年度任用職員のパートタイムのみの採用が実施されるが、その理由は。</p> <p>(7) 公立保育所の保育士職員(常勤職員を除く)は長期勤続、非常勤嘱託職員が多いのはなぜか。</p> <p>(8) 子育て日本一を目指す本市として、マンパワーを確保して、待機児童ゼロを目指すべきと考えるが所見は。</p> <p>(9) 会計年度任用職員の配置が子育て支援部門や高齢者対策部門各課に多いのはなぜか。</p>	
11	<p>田中 豊 3月3日(火) 15:05~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p> <p>2 マイナンバーカードについて</p>	<p>日本共産党は、今年1月に開かれた第28回党大会で、党綱領に「ジェンダー平等」を、日本共産党がめざす民主的改革の内容として太く位置づけた。</p> <p>ジェンダーの定義としては、「社会的・文化的につくられた性差」というのが一般的である。ジェンダーについて問う。</p> <p>(1) ジェンダーについての所見は。</p> <p>(2) 「ジェンダー平等」についての所見は。</p> <p>(3) スイスのシンクタンク、世界経済フォーラムが毎年12月に公表しているジェンダーギャップ指数についての所見は。</p> <p>(4) 「ジェンダー平等」の視点が、市政運営の中でどう生かされているのか。</p> <p>(5) 「ジェンダー平等」を目標に掲げる「持続可能な開発目標(SDGs:エスディーゼズ)」の学習が、2020年度から小学校の学習指導要領にも位置づけられるが、その内容はどのようなものか。</p> <p>(6) 去る2月8日に、蕨田野町自治会主催で「心の教育」人権研修会が行われた。人権作文の発表の中で蕨田野小学校5年生の「共に生きやすい世界」という作文が発表されたが、教育長の感想は。</p> <p>(7) 「同性パートナーシップ条例」または「同性パートナーシップ制度」を持つ自治体は、昨年12月時点で、31自治体になっているが、本市においても制定するべきと考えるがどうか。</p> <p>マイナンバー(個人番号)カードの交付が始まって4年がたった。</p> <p>(1) 本市の交付枚数は、直近で何枚か。</p>	<p>市長 所管部長 教育長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>3 市営住宅の入居状況・入居資格について</p> <p>4 プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例（案）について</p>	<p>(2) 人口比で何パーセントか。</p> <p>(3) 本市の交付枚数に対する所見は。</p> <p>(4) カード取得は、個人の任意であると思うがどうか。</p> <p>(5) 政府は、国家公務員や地方公務員に今年中のカード取得を求めているが、本市職員に取得を働きかけているのか。</p> <p>(6) 政府は、来年3月にも「健康保険証代わりにマイナンバーカードが使えるようする」と「利便性」を宣伝している。税や金融機関への預貯金、医療・福祉などの個人情報マイナンバーカードでひも付けられれば、政府は国民一人一人の健康やその履歴、財産などを瞬時に入手できるようになると考えるがどうか。</p> <p>(7) マイナンバーカードは顔写真付きであり、すべての登録者のマイナンバーと顔写真のデータベースが構築されれば、張り巡らされた監視カメラと顔認証システムによって、個人の行動が容易にわかってしまい、国民監視社会を加速させかねないと思うがどうか。</p> <p>市営住宅のうち、町畑住宅・滝の花住宅・車垣内住宅・大年住宅・野条住宅について問う。</p> <p>(1) 各住宅の空き数の状況は。</p> <p>(2) これらの住宅の入居募集は、どのようにしているのか。</p> <p>(3) これらの市営住宅に入居できる資格は。</p> <p>亀岡市プラスチック製レジ袋の提供禁止に関する条例（案）が、本議会に提案された。</p> <p>(1) 条例案第11条第3項に「第1項の規定による立入検査の権限は、犯罪調査のために認められたものと解釈してはならない」と規定されているが、刑事訴訟法第239条第2項との整合性はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
12	<p>富谷加都子 3月3日(火) 15:40~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市民の森長尾山について</p>	<p>市民の森長尾山は、市の委託を受け長年にわたり、篠町まちづくり長尾山部会の皆さんが里山整備、散策道整備を実施されてきた。その努力が形となり、散策路をはじめ、展望台・休憩地・トイレ等が整い、園外保育や児童生徒の自然教室、最近では、負荷のあるウォーキングコースとして、市民から親しまれている。今後も市民の身近な里山として、保全活動を継続するための管理責任を問う。</p> <p>(1) 委託先である長尾山部会への事業実施状況の評価は。</p> <p>(2) 長尾山部会の皆さんの週1回の作業活動が持続され、誰もが散策できる里山になった。しかし、平成30年度より、当初の委託契約から委託料が半減され、作業継続の人材確保が厳しいと聞く。委託料見直しの考えは。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 色覚に障がいがある児童生徒への配慮について</p>	<p>日本において色覚に配慮を要する人は、男性では20人に1人、女性では数百人に1人存在すると言われている。教育現場において、色の見え方により支障が出ない取組みを問う。</p> <p>(1)本市では、保護者の希望で色覚検査を実施しているが、対象者の何割が検査を受けられたのか。</p> <p>(2)教科書の採択にあたって、色覚に配慮したカラーユニバーサルデザインの視点は重要である。多くの出版会社が色覚に配慮して制作をしているが、採択に当たり決め手となった具体的な視点は。(色、UDフォントの評価)</p> <p>(3)本市として、教科書以外で児童生徒に配慮していることは。</p>	<p>教育長</p>
		<p>3 地域包括支援センターについて</p>	<p>第7期介護保険事業計画最終年を迎え、全ての高齢者ができ得る限り住み慣れた地域で、人生の最期まで自分らしい生活を送れる、介護・医療・住まい・生活支援・介護予防が一体的に提供される体制を目指す、地域包括ケアシステム構築の目標が5年後に迫っている。そんな中、亀岡中部地域包括支援センターが受託困難になり、つつじヶ丘地域包括支援センターが受託困難圏域を担っていただき、市民サービスへの影響が最小限とされたところである。今後、市民が安心して介護保険サービスや各種福祉サービスの提供を受けるために、地域包括支援センターの安定運営は絶対条件である。設置主体としての手腕は大きいと考えるが、今後の取組みの考えを問う。</p> <p>(1)高齢化の加速に伴い、地域包括支援センターの業務量は今後も増え続ける。その上、人材確保、財源確保の課題があると考えますが、実施主体から見て、地域包括支援センターの運営状況をどのように把握しているか。</p> <p>(2)平成28年厚生労働省による地域支援事業交付金算定に当たり返金もあり得るとの方向性が示されている。詳細は定かではないが、地域包括支援センターの運営に支障があるか。</p> <p>(3)つつじヶ丘地域包括支援センターが中部地域包括支援センター圏域を兼ね、圏域が広がった。事務所は担当圏域との認識でよいか。また、場所は確定しているのか。</p> <p>(4)亀岡市地域包括支援センターの名称が市民目線からは、事務所につながらない。市の直轄との意図は理解できるが、圏域と事業者名は入れられないのか。</p>	<p>所管部長</p>
		<p>4 環境の取組みについて</p>	<p>世界に誇れる環境先進都市の実現に向け、さまざまな活動が展開されている。その一つとして多</p>	<p>市長 所管部長</p>

			<p>くの市民が環境美化活動に関心を寄せていただき、共感の輪が広がることを期待する。</p> <p>(1) ボランティアによる美化活動を支援する市の取組みは。</p> <p>(2) 人ごみの多い道路・駅・公園等は、ごみが散乱しやすく美化活動後の処理が困難と聞く。ごみ回収場所を設定できるか。</p> <p>(3) 河川の美化活動も上記と同じことが言える。一級河川等は、河川愛護事業が適用されるが、準用河川や普通河川には何もない。河川の美化活動に関して、今後美化活動推進のため手だてはないか。</p> <p>(4) ポイ捨て等のごみの中に、工事現場の看板の角を覆うウレタンカバーや劣化した三角コーンの破片が目につく。請け負った工事現場事業者が管理責任を負わせる規定はあるのか。</p> <p>(5) 過去の定例会での答弁で、ごみ出し困難者へのモデル事業を実施するとのことであったが、現状は。</p>	
13	<p>小川 克己 3月4日(水) 10:00~</p> <p>※一括</p>	<p>1 国道9号ダブルルート化実現について</p> <p>2 防災対策について</p> <p>3 保津川下りの新たな乗船場について</p>	<p>通行規制基準雨量になると国道9号や京都縦貫自動車道が全面通行止めとなり、JR嵯峨野線も運休となる場合がある。また、地震災害等においても同様の事態となり、亀岡市は陸の孤島となる。京都市内への新たなルート整備については、昨年、会派で国への要望活動を行った。また、2月2日に執行された京都市長選挙において4選を果たされた門川市長の選挙公約に、京都市と亀岡方面とを結ぶ広域道路ネットワークを近隣自治体と連携を深めて取組むとあった。</p> <p>(1) 京都府北部へのゲートウェイとなる亀岡市として、防災・物流・交流人口増加を鑑み、ルート決定も含めてどのように取組もうと考えているのか。</p> <p>近年、気候変動による大型台風の襲来や、集中豪雨の頻発に伴う河川の氾濫等が日本各地で発生しており、地震災害も危惧される。本市における防災対策について問う。</p> <p>(1) 新たな浸水想定に基づき作成中であるハザードマップの特徴と進捗状況は。</p> <p>(2) ハザードマップを活用した防災意識の高揚や防災教育の取組みの考え方は。</p> <p>(3) デジタル同報系防災行政無線の進捗状況は。</p> <p>(4) 今後、それを拡張していく考えは。</p> <p>(5) 市民への防災・災害情報伝達手段の取組み状況は。</p> <p>京都府において千代川町今津地区に整備を進めていただいている新たな乗船場と桂川舟運歴史体験・展示施設については、地元自治会主催の</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>

		<p>説明会が行われて以来、地域のにぎわいの起爆剤となることが期待される場所である。自治会と議会で行ったわがまちトークにおいても本件をテーマとして意見交換を行い、さまざまなアイデアや意見をいただいた。</p> <p>(1) 活用について、市として地元自治会や関係機関とどのような取組みを行ったのか。</p> <p>(2) 今後、そこを拠点とした地域連携や観光施策について、どのように考えているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>	
	<p>4 市長公用車について</p>	<p>市長公用車は、市長の庁舎外公務において重要な移動手段であり、移動中に地震の発生や予期せぬ非常事態が発生した場合、市長は直ちに情報収集や移動を安全に行わなければならないと考える。</p> <p>(1) 現市長公用車はいつから配備し、どれくらい走行しているのか。また、移動系の防災無線を積載しているのか。</p> <p>(2) 危機管理面や世界に誇れる環境先進都市を目指す視点から、災害時に電源として活用でき、地球環境に優しいEV車で4輪駆動にも切り替えられるようなミニバンタイプの市長公用車を採用し、移動系の防災無線を積載してはどうかと考えるが、所見は。</p>	<p>市長 所管部長</p>	
	<p>5 亀岡市子どもの権利条例について</p>	<p>子育て、教育で憧れのまち亀岡を目指すとともに、児童の権利に関する条約の理念に基づき、子どもが安心して学び育つことができる地域社会の実現を図ることを目的として、平成31年4月1日に施行された亀岡市子どもの権利条例について問う。</p> <p>(1) 条例が施行されてから、市として必要な措置等の取組み状況は。</p> <p>(2) 教育委員会や関連機関との連携は。</p> <p>(3) 11月20日の亀岡市子どもの権利の日についての考え方は。</p> <p>(4) 子どもの貧困対策や施策の推進に関する基本計画策定の進捗状況と議会への報告についての考え方は。</p>	<p>市長 所管部長</p>	
14	<p>松山 雅行 3月4日(水) 10:35~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 千代川町の活気のあるにぎわいづくりについて</p>	<p>桂川舟運歴史体験・展示施設は、まちのさらなる活性化につなげる大きなチャンスであると考えますが、協議の現状を問う。</p> <p>(1) 建物所有者は京都府だが、施設の管理と運営はどこが行うのか。</p> <p>(2) 施設開設の予定時期は。</p> <p>(3) 開設までの今後の流れはどうか。</p> <p>(4) 川を使ったアクティビティの拠点とすると聞いているが、具体的にどのような内容か。</p> <p>(5) 本市として、施設をどのように活気あるものにし、住民サービスの向上につなげていくのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 通学路の安全対策について</p> <p>3 健康福祉増進について</p> <p>4 防災・減災について</p>	<p>子どもたちの通学路として利用している、千代川小学校前の市道川関小林線の安全対策の現状について問う。</p> <p>(1) 速度抑制対策として、地元自治会・公安委員会・関係機関との協議の進捗はどうか。</p> <p>(2) 歩道の拡幅実施に向けた計画立案についての進捗はどうか。</p> <p>病院が診療していない休日や祝日、年末年始に急病になった幼児から大人までを診療する、休日急病診療所について問う。</p> <p>(1) 保健センター内で実施されている休日急病診療事業の委託先は。</p> <p>(2) 診療科目の内容はどうか。</p> <p>(3) 年間の受診件数はどうか。</p> <p>(4) 休日の当番医をホームページで公開する考えは。</p> <p>想定を超える災害に対応するため、市民一人一人の防災意識向上と周知徹底が必要である。</p> <p>(1) 避難行動計画とは何か。</p> <p>(2) 本市の避難行動計画の策定状況は。</p> <p>(3) 市民への周知方法は。</p> <p>(4) 市営住宅の安全性はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
15	<p>三上 泉 3月4日(水) 11:10~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 市長の政治姿勢について</p>	<p>長期的視点に立って、亀岡市でどのようなまちづくりを目指すのかが問われている。持続可能で住みたいと思えるまち、災害に強く、環境や人にやさしいまちに向かい、いち早く構想を市民と共有し始めるべきと考える。</p> <p>(1) 「災害に強いまちづくり」をどのように構想するのかを問う。</p> <p>①新たに作られるハザードマップをもとに、防災・減災に力点を置いたまちづくりの考え方は。</p> <p>②「防災散歩」「防災井戸端会議」「防災・減災を市民と考えるミーティング」など、全国の先進例に学び、市として取入れ実施してはどうか。</p> <p>(2) 「世界に誇れる環境先進都市」をどのように構想するのかを問う。</p> <p>①プラごみゼロを目指す施策の道筋は。</p> <p>②国や京都府にも働きかけて、企業の努力・協力を訴え、市民の生活・行動様式の本格的な変革についての合意を図って、プラごみゼロ、また、ゼロエミッションを目指して、自動販売機設置ゼロ等「壮大な実験」を行う亀岡市を目指してはどうか。</p> <p>③これらの目指す未来のまちについて、市民や市内事業所との合意をとことん突き詰めた上で施行する「レジ袋禁止」でなければならないと考えるが所見は。</p> <p>(3) 「人にやさしいまちづくり」をどのように</p>	<p>市長</p>

		<p>2 総合福祉センター利用者の市立図書館駐車場利用について</p> <p>3 児童生徒の健全な発達と栄養摂取の関係からの全員給食の必要性について</p>	<p>構想するのかを問う。</p> <p>①道路・歩道の整備状況や移動手段の配置は、増える交通量、増える高齢者、増える免許返納者、増える登下校の安全に対する不安にどこまで対応できていると考えるのか。</p> <p>②10年、20年後、人のなりわいや土地利用は大きく変化していると考え。それらを見通したまちづくりを、前項の観点からどのように考えるのか。</p> <p>③市民が気軽に利用できるスポーツ施設、とりわけ、校区内で子どもたちがボールを使って遊べる場所や遊具のある公園が足りない。これらの施設をいかにして増やしていくのか。</p> <p>④前項と係って、グランドゴルフ場や、狭いスペースでできる、「3×3」や「ビーチバレー」のコートを各地に設置してはどうか。</p> <p>市民ニーズは高まっており、さまざまな要望が寄せられている。</p> <p>(1) 第二駐車場の利用に係って、不安や危険を指摘する声もあるが、どのように捉え、解決するのか。</p> <p>(2) 総合福祉センター利用者の駐車場利用についての実質的合理的な運用は、利用者の安全確保にもつながるので、次年度からの新たな運用方式を考えるべきだが所見は。</p> <p>時代を担う子どもたちの中に、栄養の摂取不足やアンバランスの現状を伝えるニュースも聞く。家庭だけでなく、地域、学校など総力をあげた食育の重要性が叫ばれている。</p> <p>(1) 本市の児童生徒の栄養摂取の現状をどのようにつかんでいるか。</p> <p>(2) 外見を気にしたダイエットだけでなく、よいパフォーマンスのために体重を制限する部活動の選手が、十分な栄養を摂取しないことで、健康を害したり、貧血や疲労骨折などのスポーツ傷害を起こしたりする例もある。給食の有無と必要な栄養摂取の関連が大きいという調査に対する所見は。</p> <p>(3) 12月議会における、「デリバリー弁当方式を導入していた京都府内の自治体が、全員制の中学校給食に方向転換していることへの所見」について、市長は、明確に所見を語られなかったので再度市長に問う。宇治市、京田辺市、精華町などがデリバリー弁当から全員制給食に転換したことをどのようにみているのか。</p> <p>(4) 再度、確認するが、市長は、「最終ゴールは全員制の給食である」ということを強く認識しているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 教育長 所管部長</p>
--	--	--	--	---

16	<p>西口 純生 3月4日(水) 13:00~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 京都市内への幹線道路ダブルルートについて</p> <p>2 災害発生時の安全確保について</p> <p>3 桂川整備促進について</p>	<p>陸の孤島亀岡、と呼ばれることがたびたび起きている状況において、解決策としてダブルルートの整備促進を図ることについて問う。</p> <p>(1) ルートについては、地元亀岡が明確なルートを1本化すべきである。そこで提言してきた京都市内北部へのルートを示し、まずこの提案から議論すべきである。これについての見解を求める。</p> <p>(2) ルート決定の判断はいつ頃に決断されるのか。所見を求める。</p> <p>災害発生時の安全確保について、復旧対策と亀岡市全般にわたる避難所について問う。</p> <p>(1) 大規模な土砂災害で一番恐れているのは保津川峡谷での土砂災害である。堆積土砂等のダム化による大水害の発生である。どのような事態を想定し、どのような対策を講じているのか。所見を求める。</p> <p>(2) 亀岡市域全体で、想定外の広域的な避難行動を余儀なくされた時の対応として、大きな避難場所がないのが現状である。まずは、亀岡運動公園は避難所に指定するべきであり、耐震問題と合わせて生活できる環境を整える必要があると考えるが、所見を求める。</p> <p>(3) 亀岡運動公園の耐震計画を立てる際には、生活できる設備も必要であり、居住できるスペースを考えた上で、改修をしなければならないと思うが、見解は。</p> <p>(4) 2年前に愛宕谷川が土砂崩れで塞ぎ止められ、愛宕谷川全体がダム状態となった。崩れた周辺を再度視察したが、今なお現場では倒木や土砂が堆積しており、ダム状態にある。倒木が川に多数存在したままであり、何とか対策を講じる手段はないか。</p> <p>(5) 避難するための保津町自治会タイムラインを区ごとに住民が作成した。そのことで区ごとに避難経路や環境が違うことがわかってきた。市内各地域の住民による避難経路作成の必要性はないのか。</p> <p>嵐山の可動式止水壁の工事が始まった。桂川整備促進事業の次の効果的な整備について問う。</p> <p>(1) 嵐山の左岸可動式止水壁工事が着工した。優先順位として、次の工程は、流下能力毎秒3,500トンを確保するためには、一の井堰を転倒式に改修する案が最も効果が高いことも確認されている。国への要望強化について見解を求める。</p> <p>(2) 七谷川を横断している用水路改修工事が本年度終われば、上流への整備が一気に進むと考えている。次年度以降の整備促進の事業計画は。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
----	--	---	--	--

		<p>4 ポイ捨て等禁止条例について</p> <p>5 ふるさと納税について</p> <p>6 麒麟がくる京都大河ドラマ館について</p> <p>7 新型コロナウイルス感染症について</p>	<p>ポイ捨て等禁止条例が2月特別議会で制定された。過料の施行は令和3年4月1日に延期して周知徹底を図ることとして、住民理解を得ようとしている。亀岡市は次年度中に、人員配置やそれにかかる予算措置を講じて実施に向けて取り組んでいただきたいと思うが、その方向性について問う。</p> <p>(1) 市内全域を網羅する監視員体制づくりは、予算措置も含めてどのように考えているのか。</p> <p>(2) 過料については抑止力に大きな影響を与える。効果が薄いと見た時の対応として、過料については金額の変更もあり得ると思うが考えは。</p> <p>(3) 啓発の広報のあり方については、インパクトの強い方針で臨むべきと考えるが見解は。</p> <p>ふるさと納税30億円達成のための施策について問う。</p> <p>(1) 本年度のふるさと納税の寄附金の総額は、直近ではいくらか。</p> <p>(2) 今後、寄附金の増額を図るために何を改善すればどう変わるか検討しているのか。</p> <p>(3) 国のふるさと納税制度も先行きが不透明な部分があり、財政面からも基金への運用を含め、慎重に対応すべきと考えるが、見解は。</p> <p>大河ドラマ館が開設された。その効果と継続性のある事業計画について問う。</p> <p>(1) 直近の入場者の数は。</p> <p>(2) 大河ドラマ館の売りは何か。展示物に新鮮味を加えた模様替え等も考えているのか。</p> <p>(3) 光秀公の書状にある「木練り」と鬚籠の復元をして展示できないか。</p> <p>(4) 次の大河ドラマのターゲットは考えているか。</p> <p>世界的な広がりを見せている新型コロナウイルス感染症は、まだまだ予断が許されない。今後の対応について問う。</p> <p>(1) 市内への発症者の拡散防止策や隔離できる施設はあるのか。</p> <p>(2) 観光事業や地域経済にも大きな影響を及ぼすことが懸念される。受ける影響や対策等の検討はしているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
17	<p>竹田 幸生 3月4日(水) 13:35~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 千代川町のにぎわいについて</p>	<p>桂川舟運歴史体験・展示施設整備が、京都府により今年度事業で進められており、今後、にぎわいの拠点となると考える。周辺地域も含めた既存の社会資源とあわせて、さらなるにぎわいを期待する。</p> <p>(1) 事業化検討(おおむね3年)とされているが、市としての基本姿勢はどのような考え</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>か。</p> <p>(2) にぎわいにつながる資源とあわせ、相乗効果を期待するが、市としてどのようなことを考えているのか。</p> <p>(3) 今後、市と地域との連携が不可欠であり、これまで以上の連携が必要だと考えるがどうか。</p>	
		<p>2 千代川小学校通学路の安全性向上について</p> <p>ハード面、ソフト面において、さまざまな取り組みが行われている。千代川小学校では、児童の安全性向上のため、通学路の見直しが行われた。</p> <p>(1) 登下校時の心がけをどのように指導しているのか。</p> <p>(2) 通学路の変更に伴い、点検を十二分に行い、道路担当課と教育委員会が連携し、安全性を向上させる取り組みが必要だと考えるがどうか。</p> <p>(3) ゾーン30が定められているが、拡大することは可能か。</p>	<p>市長 教育長 所管部長</p>
		<p>3 介護保険について</p> <p>高齢化社会に対応するため、介護保険制度が実施されており、現在では多くの方々が介護サービスを利用されている。高齢者にとって一番身近な制度である。亀岡市における現状を確認する。</p> <p>(1) 65歳以上の現状はどうか。</p> <p>(2) 介護申請から認定の状況はどうか。</p> <p>地域の窓口として要の存在である地域包括支援センターの現状について問う。</p> <p>(3) 地域包括支援センターとは、どのような役目を担っているのか。</p> <p>(4) 地域包括支援センターの委託先が変更されるがどのような内容か。</p> <p>(5) 今後の方向性はどうか。</p>	<p>所管部長</p>
18	<p>福井 英昭 3月4日(水) 14:10~</p> <p>※一括</p>	<p>1 亀岡市の財政状況について</p> <p>市の財政は、決して良好なものではない。今後の人口減少や景気の後退も予想される中で、市民福祉を保たなければならない。</p> <p>(1) 財政状況の推移と予測は。</p> <p>(2) 主要3基金の現状と、これに対する考え方は。</p> <p>(3) 経常収支比率について、現状と予測は。</p> <p>(4) 市債残高の推移と計画は。</p> <p>(5) 臨時財政対策債の現状とその回収状況は。</p> <p>(6) 早期健全化基準に対するそれぞれの数値の現状と計画は。</p> <p>(7) 財政面から市民福祉が滞ることはないのか。</p> <p>(8) 予算立てについて、各々の事業の積算が不十分なものがあるように思うが所見は。</p>	<p>所管部長</p>
		<p>2 公の施設の考え方について</p> <p>自治会館に使用されている建物で公民館条例に即したものが2件ある。これは亀岡市公民館設置及び運営に関する条例に定義され、社会教育法に</p>	<p>所管部長</p>

		<p>のっとり設置されている。</p> <p>(1) 篠町自治会館と吉川町自治会は、いわゆる「公民館」となっているが、実際に教育委員会が所管・管理しているのか。</p> <p>(2) 条例上は、本館として位置づけされていた中央公民館が除却された今、この2施設の位置づけはどうなっているのか。</p> <p>(3) 市内の自治会施設の多くは、生涯学習施設として整備されているように思うが、この2施設が建て替え等をする場合も、公民館条例上の公民館のままとなるのか。</p> <p>亀岡会館の廃止に伴い、文化ホールの建設を望む声も大きい。またその他の施設も必要だと言われている。</p> <p>(4) 亀岡商工会館・文化資料館・厚生会館・中央公民館等や、また民間の温浴クリニック等も統合して建設するコーディネートをしてはどうか。</p>	
3	全国男子ソフトボール大会招致について	<p>亀岡市ソフトボール協会によると、成人男子のソフトボール大会の全国大会を誘致されて決定していると聞いている。</p> <p>(1) 開催日は。</p> <p>(2) 規模は。</p> <p>(3) 会場は。</p> <p>(4) 市としてどうかかわるのか。</p>	市長 所管部長
4	近畿PTA研究大会の招致について	<p>公益社団法人日本PTA近畿地区協議会の研究大会が亀岡の地で開催される。</p> <p>(1) 開催日は。</p> <p>(2) 規模は。</p> <p>(3) 会場は。</p> <p>(4) 市としてどうかかわるのか。</p>	市長 所管部長
5	霧の芸術祭事業について	<p>市内の芸術家や若者が集い、亀岡の新たな文化の創造と結集を図るため、市長の肝いりの政策としてスタートしたものと認識している。</p> <p>霧の芸術祭実行委員会が行われ、事業開催など詳細について決定されているように聞く。</p> <p>(1) 構成員はどのようになっているか。</p> <p>(2) 会議の開催回数は。</p> <p>(3) その内容は。</p> <p>(4) 実行委員会の予算はあるのか。</p> <p>KIRI CAFEの位置づけなどについて問う。</p> <p>(5) その内容は。</p> <p>(6) 実施後の結果は。</p> <p>1月18日～19日にギャラリーで開催された、霧の芸術祭～素顔のかめおか～について問う。</p> <p>(7) 動員はどのくらいであったか。</p> <p>(8) 参加者の内訳は。また、関係者と一般は。</p> <p>(9) 入場チケットの販売数は。</p> <p>(10) 開催を終えての評価はどうか。</p>	市長 所管部長

			<p>(11) 評価の指標としてアンケートなどを参考にしたのか。</p> <p>(12) 今後、どう展開していくのか。また、どのように市民福祉の増進につながるのか。</p>	
19	<p>木村 勲 3月4日(水) 15:05~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 令和2年度予算(案)について</p> <p>2 小中学校の増築・改修について</p> <p>3 亀岡市の環境問題について</p>	<p>令和2年度予算編成基本方針～市民力で未来を拓く!～予算内容と亀岡市の財政状況と今後の見通しについて問う。</p> <p>(1) 将来にわたって持続可能な財政運営の観点から、新年度予算(案)の市債の発行額、財政調整基金等の取崩し額について。</p> <p>(2) 感染症対策や災害復旧等の危機対応にかかわる財源確保の基本的な考え方について。</p> <p>(3) 財政調整基金の「残高」の望ましい金額について。</p> <p>(4) 望ましい実質公債比率について。</p> <p>第4次総合計画施策の大綱8項目4)豊かな心と文化をはぐくむ街づくり②学校施設の整備の推進と教育環境の充実について問う。</p> <p>(1) 増築工事及び改修工事を急務としている校舎についての現状は把握されているのか。</p> <p>(2) 大井小学校校舎の現状と改修工事予定についての予定はあるのか。</p> <p>(3) 学校施設の長寿命化計画の策定についての構想と維持費用について。</p> <p>(4) 京都府西脇知事は温室効果ガスの削減目標引き上げを表明されているが、学校施設に太陽光発電等の設置の構想はあるのか。</p> <p>令和2年度当初予算(案)重点事項の世界に誇れる環境先進都市への構想について問う。</p> <p>(1) レジ袋の提供全面禁止に向けて、マイバックの普及・レジ袋の代用品についての構想は考えているのか。</p> <p>(2) 市内河川漂着ごみ状況調査について現在までの取組みと現状把握について。</p> <p>(3) 「亀岡市ポイ捨て等禁止条例」が可決された中で、保津川環境整備のための保津川条例の制定についての構想は考えているのか。</p> <p>(4) 昨年9月に本市に飛来してきているコウノトリの住みやすい環境整備・地域の自然環境を保護していく構想はあるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p> <p>市長 所管部長</p>
20	<p>石野 善司 3月4日(水) 15:40~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 東京五輪聖火リレー到着セレモニーについて</p>	<p>東京五輪の聖火リレーが3月26日から12日かけて、全国47都道府県の857市区町村をリレーし、7月24日に開会式が行われる東京・新国立競技場で最終点火される。</p> <p>(1) リレーが通過する地域にとっては、郷土の魅力を海外にまで発信するビッグチャンスであるが、どうか。</p> <p>(2) 聖火ランナー、サポートランナーの確定はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>2 ワールドマスターズゲームズ2021関西開催について</p>	<p>(3) 聖火リレーの「誘致」には地元負担もあり、及び腰の自治体もあることから、地域レベルでは温度差が見え隠れするが、どうか。</p> <p>(4) 聖火リレーのリハーサルは予定されているのか。</p> <p>4年に1度開かれる生涯スポーツの世界的祭典、「ワールドマスターズゲームズ2021関西」の開幕が1年後に迫っている。近畿地方を中心にアジアで初めて行われるが、依然として認知度が高まらない。開催地の自治体は売り込みに躍起になっているが、本市での取組み状況について問う。</p> <p>(1) 開催時期は。</p> <p>(2) 競技種目は。</p> <p>(3) 競技会場は。</p> <p>(4) どのくらいの集客、経済効果を見込んでいるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>3 亀岡平和祭 保津川市民花火大会について</p>	<p>本市では8月11日に花火大会が開催される。本年は東京オリンピック・パラリンピックの開催に伴い、警備員や運営スタッフ等を十分に確保することが困難となり、ご来場の皆様の安全、安心を最優先とする運営体制の構築が非常に難しいことから、中止または延期等、苦渋の決断をする自治体が多い。</p> <p>(1) 万全な対策が確保できるのか。</p> <p>(2) どのくらいの集客、経済効果を見込んでいるのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>4 敬老事業のあり方について</p>	<p>毎年9月に入ると各地で敬老会行事が行われる。</p> <p>(1) 敬老の日の趣旨は。</p> <p>(2) 敬老の日の始まりは。</p> <p>(3) 本市での敬老会行事の始まりは。</p> <p>(4) 敬老事業としての評価は。</p> <p>(5) 今後のあり方は検討されているのか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
		<p>5 スポーツツーリズムの推進について</p>	<p>2018年の訪日外国人（インバウンド）は3119万人に上り、3千万人を突破した。政府は20年に4千万人、30年に6千万人の誘致を目標に掲げる。実現には訪日客が長期滞在しながら多様な体験を楽しむ「コト消費」の強化がカギを握る。中でも、スポーツ体験や観戦を楽しむことをコンテンツとした「スポーツツーリズム」への期待は高まるばかりである。国際的なスポーツイベントが国内で相次いで開催される「ゴールデンスポーツイヤー」を迎え、地域のスポーツツーリズムに弾みをつけようと、スポーツの聖地を目指した取組みが全国で加速している。スポーツツーリズムの推進は、これまで以上に旅行者の誘致や地方の活性化の可能性を秘めている。今はこれまでにないスポーツツーリズムの推進のチャン</p>	<p>市長 所管部長</p>

		<p>6 JR馬堀駅の快速停車について</p>	<p>スだといえる。</p> <p>(1)スポーツツーリズムの推進についての市長の所見は。</p> <p>(2)西日本一の「ボルダリングの聖地」を目指し、本市を世界にアピールするとともに、地域コミュニティの活性化や経済波及に生かしていただきたいと考えるがどうか。</p> <p>JR馬堀駅への快速電車の停車に向けての取組みについて問う。</p> <p>(1)今日までの取組み状況は。</p> <p>(2)篠町では団地開発も進み、また、JR馬堀駅を起点としたコミュニティバスも本格運行されている中で、乗降客数の動向はどうか。</p>	<p>市長 所管部長</p>
21	<p>小松 康之 3月4日(水) 16:15~</p> <p>※一問一答</p>	<p>1 新型コロナウイルスの危機管理対策について</p> <p>2 防災・減災対策について</p>	<p>2月21日現在、国内において新型コロナウイルスの感染者が増加し、死者も出る事態になっている。もはや水際対策は破綻し、市中感染の防止に向けて市町村も真剣に立ち向かっていかなければならなかった。</p> <p>(1)本市において、現在及び今後の影響について問う。</p> <p>①新型コロナウイルス感染拡大防止に伴う、市主催の行事や式典、イベント等の実施判断はどうか。</p> <p>②企業や観光、学校、さらにはスタジアムへの影響はどうか。</p> <p>③友好交流都市である中国の蘇州市への支援はどうか。</p> <p>(2)新型コロナウイルス感染症対策本部について問う。</p> <p>①今後、府内または市内感染者発生に備える対策は。特に市立病院はどのような対策・体制をとっているのか。</p> <p>②本市で感染者が発生した場合、公表はどうか。</p> <p>先月、市議会議員団研修会で人と防災未来センターの河田慈人研究員から「亀岡市のこれからの防災・減災」について研修を受けた。本市の防災減災対策について問う。</p> <p>(1)市職員として即実践できる実用的な知識やノウハウを習得することと、できるだけ多数の職員が防災研修を受ける機会をつくる必要があることは言うまでもないと考え。</p> <p>①本市一般職員の防災研修はどのように行われているのか。</p> <p>②本市の防災担当職員の防災研修はどのように行われているのか。</p> <p>(2)非常食等を学校などの避難所に備蓄することはできないのか。</p>	<p>市長</p> <p>市長 教育長</p>

		<p>3 学力向上対策について</p>	<p>(3) 避難所におけるマンホールトイレ設置の進捗状況についてはどうなっているのか。</p> <p>(4) これまでも全国で水害や地震による大量の廃棄物処理が問題になっている。本市の災害廃棄物処理計画について問う。</p> <p>①水害・地震時の廃棄物の最大発生量は。</p> <p>②一次置き場、二次置き場の必要面積は。</p> <p>(5) 昨年10月に食品ロス削減推進法が施行されたが、本市の防災備蓄食料として倉庫に保管している、期限切れ前の備蓄食料の乾パンやアルファ米などを必要とされる団体等に提供することはできるのか。</p> <p>(6) 幼少時などから防災について学ぶことは大切である。</p> <p>①保育所や幼稚園から中学校までの防災教育はどのように行われているのか。</p> <p>②地域やPTAなどと連携した防災教育は実施しているのか。</p> <p>昨年12月に本市の学力テストの結果が公表された。2023年度からは、パソコン方式に全面移行することとなるが、これからの学力向上に向けた取組みについて問う。</p> <p>(1) 学力状況はどうだったのか。</p> <p>(2) 質問紙調査の結果はどうだったのか。</p> <p>(3) 特に質問紙の中学3年生のその他で「自分にはよいところがある」は全国74.1%、本市61.4%、「将来の夢や目標を持っている」全国70.5%、本市59.1%となっており、かなり低い状況となっているが所見は。</p> <p>(4) 来年度、「志教育」推進事業の充実に力を入れるようだが、全児童生徒の「志」の向上を見込んでいるのか。</p> <p>(5) 「学力の定着・向上へ向けての亀岡市の取組」の中で、取組み内容は書かれているが、課題が書かれていない。どのような課題に対してどう取組んだかが必要なのではないのか。</p> <p>(6) 日本では子どもの読解力の低下が指摘されている。</p> <p>①学校において朝読書を実施されているが、どのように実施されているのか。また、その効果はどうか。</p> <p>②小学校では、来年度の英語やプログラミングの授業を実施することになるが、時間や教職員の負担等の関係で、朝読書実施に支障は出ないのか。</p> <p>(7) 英語検定チャレンジ事業について問う。</p> <p>①申請申込者の変化は。</p> <p>②級別合格率は。</p> <p>③学年や受験回数に制限はあるのか。</p>	<p>教育長</p>
--	--	---------------------	---	------------